

子どもたちの安心・安全な居場所づくり 放課後子ども教室

活動名	小千谷市放課後子ども教室	活動 区分	学校支援	放課後活動	地域未来塾 土曜学習	家庭教育	その他	
活動主体	小千谷市教育委員会				○			
市町村名	小千谷市							

こんなふうに取り組んでいます（活動の概要）

ねらい、目指すことは…

地域のボランティアに見守られながら、子どもたちが安心して放課後を過ごせる場所を提供することをねらいとしています。

こんな活動をしました！

毎週月曜日の放課後、3時頃から5時までの2時間程度で活動しています。

市内5校で実施しており、ボランティアは合計24人、参加児童は合計111人です。

- ・宿題
- ・カードゲームや折り紙などの室内遊び
- ・体育館での軽運動
- ・スポーツ推進委員による運動教室
- ・教育センターの講師による理科実験教室
- ・季節を感じる行事などを行い、各教室が工夫を凝らしています。

こんな苦労や困ったことがありました…

今年の夏は危険な暑さが続き、体育館での活動を控えざるを得ない日が多くありました。活動場所に制限がある中でも、ボランティアさんたちは様々な工夫をしながら参加児童の活動を見守ってくれました。

地域への周知・啓発方法は…

市内小学生やその保護者へのチラシ配布、広報おぢや、市HPで活動の周知を行っています。

ネットワーク

連携の相手先は…

コーディネーター、他教室のボランティア、市担当者（ボランティア研修会やボランティア代表者会議を開催し情報交換や交流の機会としています。）

指導者やボランティアの確保は…

どの教室もボランティアの高齢化や卒業が相次ぎ、ボランティア不足が進んでいる状況です。ボランティアの確保が最優先事項ですが、なかなか確保できていないのが現状です。

ネットワークを広げていくために…

学校支援地域本部事業の学校支援ボランティアや、学校地域連携担当教員との連携を図り、学校内部からも地域へネットワークを広げたいと考えています。

成果と課題

こんな成果がありました！

活動の楽しさが児童同士の口コミで広まり、年度途中でも多くの申込をいただきます。ボランティアさんも年々工夫を凝らしながら、様々な活動を通して子どもたちと一緒に楽しい時間を過ごしています。

課題と対策、これからの方向は…

- ・ボランティアの確保を急務としています。市内の学校支援ボランティアの方にも募集をかけ、ボランティア不足の問題を知ってもらうなどの対策をしていきます。
- ・近年は活動内容のマンネリ化も課題となっています。参加児童に多様な体験活動を提供していくために、他教室間の交流、関係課や外部との連携を図ります。

（問い合わせ先）小千谷市教育委員会 教育・保育課 保育係

〒947-0028 小千谷市城内4-1-38 （健康・こどもプラザ あすえ～る内）

TEL：0258-83-3519 fax：0258-83-5779 E-mail：edu-h@city.ojiya.niigata.jp